

**第29回三隅自治区
「人権を考える集い」**



【講師】(一社)山口県人権啓発センター
事務局長 川口 泰司 氏
【演題】「寝た子」はネットで起こされる!?
会場 白砂公民館

平成三十年十二月一日(土)。
インターネットの急速な普及によって、間違った事があっても真実であるかのように流され、偏見や差別情報が氾濫しているというお話がありました。「検索」する時、上位であるからといって正しい情報とは言えません。インターネットの情報をうのみにしない事、正しい教育が必要である事、正しい情報を広めて欲しい事等、熱心に語られ、参加された皆さんは真剣に聞き取っておられました。

生涯学習セミナー ～明治維新と宇部炭坑の旅～

【黒沢地区の生涯学習と人権同和教育の取り組み in 萩・宇部編】



総勢32名 ご参加ありがとうございました。

平成30年12月2日(日)。黒沢地区生涯学習推進委員会と黒沢地区人権・同和教育推進委員会共催で、萩市の「明倫学舎」と、宇部市の「石炭記念館」へ研修に出かけました。

最初に訪れたのは、全国屈指の規模を誇った藩校明倫館跡地にある「萩・明倫学舎」です。最近まで明倫小学校として授業が行われていた日本最大の木造校舎の中を、ガイドさんに説明して頂きながら回りました。館内の「幕末ミュージアム」には、大砲や鉄砲などの軍事資料や、医学・地理学・天文学に使われた資料など約600点が展示してあり、江戸時代の科学技術や歴史を学ぶことができました。

次に訪れたのは、宇部の発展の基盤となった石炭産業を後世に伝える「石炭記念館」です。採炭用の機械や道具の展示、採炭場を再現したモデル坑道などを、記念館の館長さんの説明を聞きながら見学しました。三隅町からも戦後、宇部炭坑に出稼ぎに行かれた方が多くおられたそうです。危険な採掘作業で亡くなられた方もおられることなどのお話をされました。尊い犠牲のうえに今の私達の生活がある事を忘れてはいけなと感じました。

参加された方の感想を一部紹介させていただきます。

長州ファイブは素晴らしい。教育の大切さを学んだ。長州藩の教育の取り組みが、近代日本の産業と政治の礎を作ったのだなぁ・と思いました。私たちの地域も小さい意味で実行できたらいい。

戦後の食糧難と現金収入のない時代に、出稼ぎとして厳しい炭坑労働を強いられた人々が、沢山おられることを重ね合わせて見学しました。ご苦労されたことを思うと胸が打たれます。

平成30年12月16日(日)

黒沢公民館・黒沢地区地域福祉推進協議会共催

「そば打ち交流会」と「ひとり暮らしの高齢者を囲む集い」

年末の恒例行事として定着している「そば打ち交流会」を今年も行いました。初めて参加された方もおられましたが、プロ並み?!の先輩方に手ほどきを受けながら、和気あいあいとした雰囲気ですばを打っておられました。「そば打ち交流会」に引き続いての「ひとり暮らしの高齢者を囲む集い」では、ビンゴゲームで大いに盛り上がった後、出来立てのそばを頂きました。地元の新そばはいい香りがし、色々な太さのあるそばに思わず皆さん「笑顔」。お味は最高!!でおかわりする方が続出。中には3杯食べられた方もおられました。高齢者の方々もおいしい昼食に箸が進み、地域の皆さんとの会話を楽しんでおられる様子でした。



平成30年12月18日(火) 三隅小学校5年生との「しめ縄交流会」

三隅小学校5年生の皆さんと、黒沢公民館の地域ボランティア15名で、「しめ縄交流会」を行いました。

初めてしめ縄を作る児童がほとんどでしたが、ボランティアの皆さんに教えてもらいながら、一生懸命取り組んでいました。中には2つ目に挑戦する児童もいました。

「しめ縄作りは難しかったけど、今度作ることがあったら、もっと上手に作りたい」などといった児童の感想がありました。

ご参加いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。



**今後の「自治区制度」について
意見を述べましょう**

～地域の皆様のご意見を聞く会～

【日時】 ⇒ 1月29日(火)
【時間】 ⇒ 19:00~20:15
【会場】 ⇒ 黒沢公民館 小ホール
【主催】 三隅自治区地域協議会
【問い合わせ先】

浜田市三隅支所防災自治課
地域振興係 田倉 大輔
電話: 32-2801 FAX: 32-3170



— 平成31年1月の予定 —

1月12日(土)

「とんど焼き」

場所: かつぱランド河川敷
とき: 10時着火(予定)

* 門松・しめ飾り・書き初めなど、正月飾りをご持参ください。
* お昼はぜんざいなどを用意しています。